

おあしす



特定医療法人 南山会

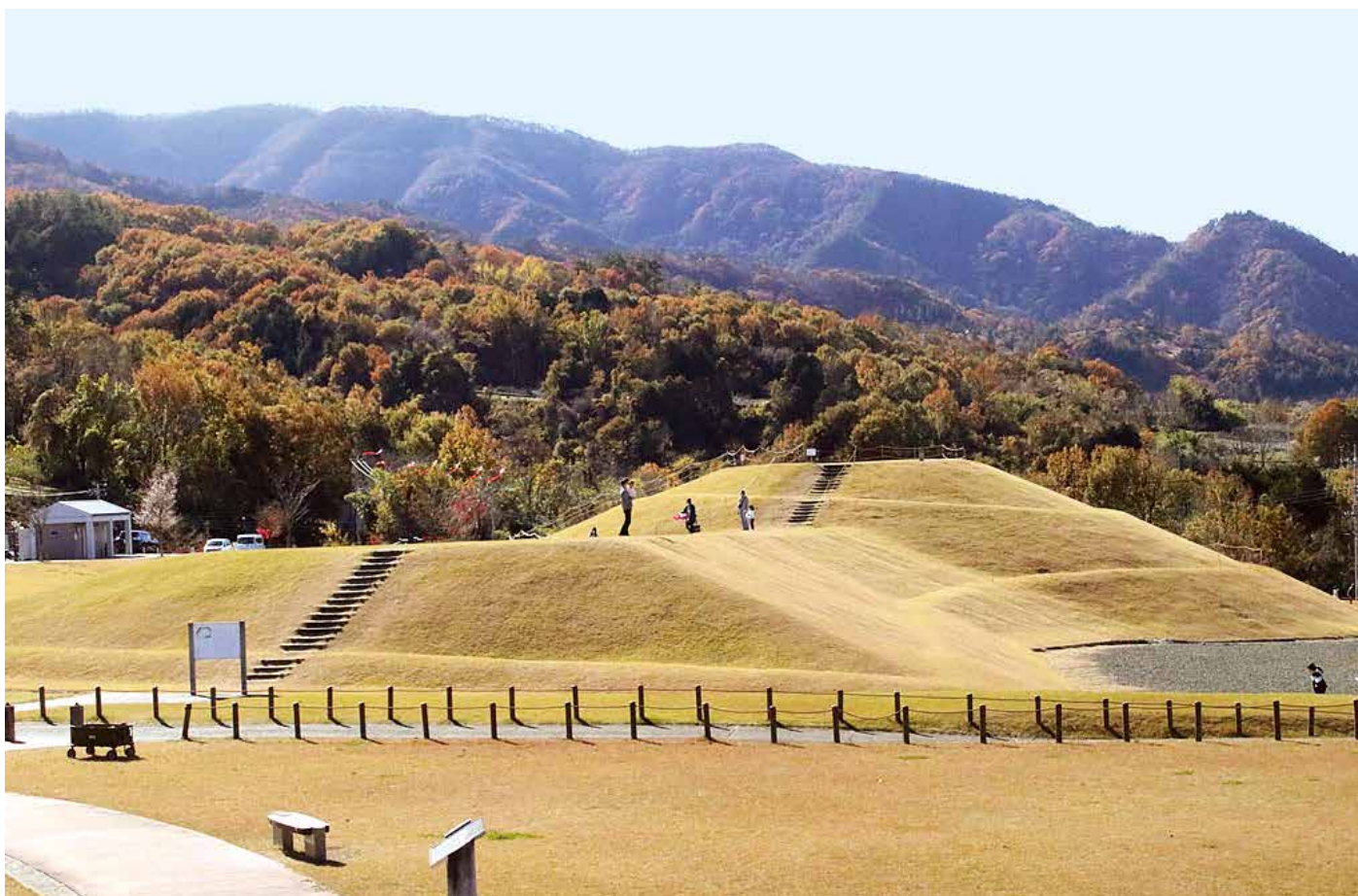
親切 安心 信頼

峡西病院・峡西老人保健センター・きづな
・アルプス訪問看護ステーション

2021

11

第35巻11号
(通巻411号)



岡・鉾子塚古墳は笛吹川左岸の曾根丘陵に位置する県内屈指の規模を有する前方後円墳です。主軸は東西方面で、全長は92メートル。後円部径は48メートルで高さ7.5メートル。前方部幅は41メートルで高さ4メートル。甲斐の古代史を解明する上で欠くことのできない貴重な存在と位置付けられ、昭和63年に山梨県指定の史跡となりました。造られたのは今から1500年以上も前の4世紀後半です。機械がない時代ですからたくさんの人出と時間を必要としたでしょう。前方後円墳はヤマト王権が権力を公示するために、盟友関係にあった各地の豪族に築造させたといわれていますが、葬られているのはどんな人物なのか興味は尽きません。



峡西病院の理念

「その人らしさ100%」

峡西病院の方針

1
説明と納得の
医療

2
多職種の連携

3
「ここちよさ」の追求

4
社会参加の推進

医療事務の仕事

当院での医療事務の仕事は、大きく分けて二つあります。

まず、受付業務です。通院中の患者さんから診察券や保険証を受け取って確認し、薬の処方箋を渡したり、医療費を受け取って計算したりします。また入院患者さんには差額ベッド代や支払い方法、支払期限などの費用に関する入院時説明を行います。他にも患者さんの呼び出しや受診料の案内、電話対応など業務は多岐に渡ります。

次に、請求業務です。窓口での患者さんへの請求もありますが、それとは別にこの業務の中心を占めるのが、レセプト業務です。

日本では国民皆保険制度という公的な医療保険制度がとられており、患者さんは通常、健康保険組合や共済組合、市町村などが発行した、保険証を提出して診療を受けることとなります。このとき、患者さんが病院の窓口で支払うお金は、病院が診療行為などの対価として受け取るお金である「診療報酬」の最大で3割でしかありません。レセプト業務とは、健康保険組合、共済組合、市町村などが負担している診療報酬の7割以上の部分を請求する仕事です。請求

は「国民健康保険団体連合会」「社会保険診療報酬支払基金」といった「審査支払機関」に対して行います。このときに提出を求められるのが「レセプト（診療報酬明細書）」という書類（データ）です。事務ではレセプトのベースとなる診療情報をレセコン（レセプトコンピュータ）に入力し、レセプトを作成し審査支払機関に提出します。レセプトの提出期限は翌月の10日と決まっていますので、毎月10日前には事務所は大変忙しくなります。請求業務は、医療機関の大部分の収益を支える非常に重要な仕事です。医師・看護師をはじめとした医療現場で働く方々がどんなに頑張っても、請求の段階でミスや算定漏れがあるとそれが適切に診療報酬として病院に還元されないこととなります。

これら医療事務の受付業務・請求業務は、患者さんとの直接対応の多さ、責任の重さなど大変なこと多いですが、非常にやりがいのある仕事です。普段からの接遇への配慮やチェック体制の構築に努めながら、医療現場の最前線で働く一員として全力を尽くしていきたいと思えます。

法人企画部の仕事

当法人の法人企画部には、「戦略・人事」「経理」「IT・診療情報」の部署があります。

「戦略・人事」の主な仕事は、企画の仕事、人事の仕事になります。

業績の取りまとめ、予算案の作成、実績の集計などの経営管理業務があります。また、経営の指針を受けての中長期的な経営計画の素案の策定や管理なども業務の範囲になります。

法人規定の各種申請も一度はこの部署を通ることが非常に多いです。

人事系の仕事もあり、職員の入職・退職までの諸手続き、毎月の給料計算、それに伴う各種手続き（在職証明など）、人事系データの集計等行うべき業務は多岐に渡ります。締め切りありきの事が非常に多いので、時間に追われることが多いです。

「経理」の主な仕事は法人の経理業務を滞りなく行うことです。

各施設に経理担当者がおりますが、毎月の月次決算業務において、最終的な決算業務において、法人全体を統括する部署として取りまとめ、各施設への会計処理の連絡まで行います。

また、経営指標に関する資料を作成するための基礎となる会計のデータ作成も主な業務になります。

お金も取り扱い、申請に基づく各種経費の精算、立替金の精算等も行います。

「IT・診療情報」は、PC及び周辺機器の対応や情報を取り扱います。

電子カルテ導入後増加しているPCの管理や、不具合対応、最近増えておりますオンライン研修の準備を行います。機械もの、特にPC周辺の取り扱いに長けている職員がまだまだ不足しており、日々細かな対応からシステム対応まで広範な依頼を受け対応しております。

また、現状職員不足で実績を残せるほどの稼働は出来ておりませんが、各種診療情報データの集計、経営指標に関するデータの提供を目的に作られた部署です。



令和2年度 目標管理発表会



◇ 敢闘賞 ◇
ブリエ
間邊佳央里

目標

- ①入院患者に多い身体合併症の学習会を月一回行う
- ②介護スタッフでもわかりやすい褥瘡チェックシートの作成

目標挑戦の理由

世間的にも高齢化が進む昨今、当院の入院患者さんも高齢化の一途を辿っている。病棟内でも高齢者、身体合併症、転倒転落リスク・褥瘡発生リスクの高い方に関わる場面も多くなったと日頃から感じていた。介護職員もケアに介入する場面も多く、夜勤では単独で巡視を行う時もあり、急変や転倒などの初期対応に当たる場面も実際にあった。昨年度は臨床経験の少ない看護師や介護士が当病棟に入職・異動されたタイミン

グだった事もあり、基本的な知識や対応方法・危機感を共有していきたいと感じたためこの目標を設定した。

活動内容

- ①アンケート
・学びたい事
・中間評価

- ②資料作成・勉強会の実施

- ・褥瘡
- ・糖尿病
- ・肺炎
- ・てんかん
- ・頭部外傷
- ・転倒転落マニュアルの確認
- ・イレウス
- ・スキンケア

- ↓日本創傷・オストミー・失禁管理学会スキンケア（クイックガイド）の掲示

- ・心不全（未実施）

*資料にはキーワードを付ける、フローチャートを作るなどして視覚的にもわかりやすいように工夫した。

- ③褥瘡好発部位・ステージの表を作成し浴室に掲示

- ④褥瘡チェックシートの作成、活用の呼びかけ

結果

・資料作成を通じ、自分自身の知識の振り返りが出来た。

・勉強会は予定していた七回中六回は実施出来た。職員からは「わかりやすかった、こうなったら褥瘡なんだと言う事がわかった、どこを気を付ければいいかわかった、共有が出来た」など良い感想が大半であった。

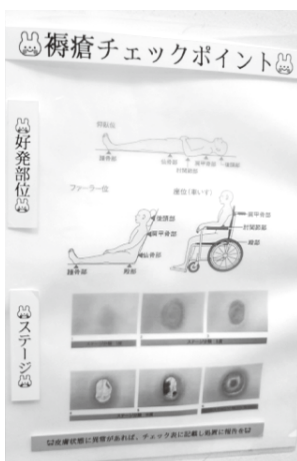
・褥瘡チェックシートは入浴介助をしながらの記載は徐々に億劫になつてしまい口頭

での伝達にはなつていったが、意識付けには役に立った。

入浴時 褥瘡等チェック表	氏名	職位	処置
発赤			
表皮剥離			
内出血など			

※発赤・表皮剥離が認められる場合は速やかに主治医に報告し皮膚科受診依頼を。
※褥瘡発生が疑われるときは速やかに主治医に報告し皮膚科受診依頼を。

褥瘡チェックポイントとシート



課題

・職員間でも必要性を感じる人とそうでない人の温度差があったため、参加する人に偏りが出てしまった。意識付けのためには多数の職員が勉強会に参加できるような日程調整や関わりが必要であった。年単位で根気よく継続していくことが好ましいと感じた。

・とっさの時に対応できるようなポケットメモがあると良いという意見も出た。作成には至らなかったが、必要性は感じた。



まとめ

・高齢化に伴い身体疾患を抱えた方、リスクの高い方は増加する一方のため、精神科職員も身体疾患の知識を学んでいくことは必要である。

・個々の学習も大切だが、集まって勉強会をする中で振り返りやカンファレンスに繋げられるのでそういった場は必要である。

ブリエ病棟運動会

9月28日(火)、ブリエ病棟ホール、廊下にて、手作り万国旗を飾り、運動会をしました。代表の患者様の選手宣誓で始まり、3つの競技で大変盛り上がりしました。法被とヘルメットをバトンに、作り物の火を消す消火完了、赤白玉入れ、椅子の上にある風船を尻で割るけつ圧測定と行い、連続で風船の割れる大きな音に、血圧が上がろうになった職員もいました。白組が勝利し、最後は、パン食い競争でおやつもゲットして、楽しい1日を過ごしました。



OT・PT だより

クレル病棟 さわやかプログラム

クレル病棟「さわやかプログラム」は病棟看護師、病棟担当公認心理師、作業療法士で毎年テーマを決めて取り組んでいる活動です。今年度のテーマは、「フライングプラン」としました。今年6月に行われた研修会、国立病院機構琉球病院副院長大鶴卓先生の「フライングプランの実践と展望」でのお話をたよりに取り組むことを決めました。クレル病棟の患者様数名と共に8月からスタートしました。研修でいただいたテキストを使って、フライングプランとは何か? その目的とは? と言う話から、自分らしく生活していくために、「どのような活動をしている時が心地よいのか?」「どのような生活をしていきたいか?」などの意見交換をしました。まだ始めたばかりですが、メンバーさんの発言を大切にしています。



精神科 デイケアだより

Q & A

プログラム以外にも参加出来る活動はありますか?

- ★プログラム以外の活動は以下のものがあります。(それぞれの活動は、メンバーさんとスタッフとの話し合いにより内容を企画します。)
- ★DC行事。～お花見、BBQ、クリスマス会等。
- ★個別活動。～パソコン操作、絵画、ちぎり絵、運動、手芸、書写、ユーチューブ鑑賞等。
- ★サークル活動。(利用者主体でのグループ活動)(卓球～コーチが月2回程指導してくれます。手芸、麻雀将棋、カラオケ、MAC、音楽鑑賞、花壇園芸、映画鑑賞、ミニボーリング、文芸)

***新しくサークル活動を作ることもできます。**

プログラム紹介

生活充実型プログラム

「暮らしの知恵講座」

【活動曜日】 第1週金曜日

【活動場所】 ミーティングルーム1

【活動内容】

月に1度、暮らしの知恵講座というプログラムを行っています。まず、このプログラムの目的は生活に役立つ知恵を共有すること、生活に役立つものや豊かにするものを作ることです。月に1度しかない活動なので、制作しているものが完成するペースはゆっくりですが、ここ最近では、マスクを清潔に保つためのマスクケースを作成したり、季節の寄せ植えを楽しんだり、新聞紙とセメントを混ぜ合わせたおしゃれな鉢を作成したりしています。



興味のある方、見学や利用をお考えの方は、スタッフまで気軽にご相談ください。☎055-282-2151

* ホームページがリニューアルされました。ぜひ、ご覧ください。

峡西病院 リハビリのご案内

検索

ろうけんTimes

老健職種
紹介施設内
研修

介護福祉士紹介

介護の仕事とは心身の障がいにより日常生活が困難な人に対し、食事や排泄、入浴などの身の回りの介護を行う事です。単にお世話するのではなく、介護を必要としている人が、その人らしく生活を送れるように多職種で協働し支援していきます。

介護の内容を大きく3つに分けると「身体介助」「生活援助」「介護の相談・アドバイス」となります。病気や障がいの内容に配慮しながら食事、排泄、着替え、入浴、整容、移動動作を含む日常生活動作の介助が生活援助となります。レクリエーション活動も生活援助の一貫となり、個々の余暇活動を充実するために重要です。その人がどのようなことを望んでいるのか把握することで楽しみがで生き生きとした生活が継続できます。介護相談・アドバイスでは家族の介護に関することで困っていることを聞き対象者に合った助言をします。そのことで在宅での生活を継続でき家族の負担も軽減していくと考えます。

最後に要介護者がその人らしく生活していくためには介護者が「できること」を1つでも多く見つけ自立支援していくことと思います。

研修会

9月21、24日に看取り委員会のミニ研修を行いました。

内容は入所時に提出していたたたく「ご家族様・ご利用者様へ」という用紙の改正についてです。従来使用していた「ご家族様・ご利用者様へ」の用紙は、回答しにくいのか各家庭により空白のまま提出されることもありました。改正の目的として選択肢を増やし回答しやすいよう検討を重ね作成し研修時に職員に周知してもらえ様伝達しました。入所前に相談員から得る情報もありますが、この用紙は実際に「ご自分の言葉としてご家族やご利用者様が記入する事で、また違った詳細情報を得られるメリットがあると思います。

最期の時をどこで過ごしたいか?という質問に対しての回答がメインとなりますが、入所される方の趣味や好きな物、苦手なものなど知る事により生活の場である施設において日々のケアの中でも活かせることができると思います。

今月の活動記録

通所
リハビリ

利用者さんが作った作品です！エレベーターを降りると皆さんを迎えてくれますよ☆



トミカのレーンを使って、おやつバイキングをしました!!



駄菓子会 自分たちでお茶を点て、最中の甘さとお茶の苦味が最高でした!

紙芝居の会



ケーキの会

自分でトッピングして食べました!



射的 射的大会の後には皆でケーキを食べました。季節はハロウィンですね!



切り絵が完成しました! 大きくて大変だったけど作れました!



気分転換に散歩へ行ってきました! 天気がよくて気持ちよかったです!

認知症
専門棟

* 峡西老健もホームページがリニューアルされました。

峡西老健 検索



峡西老健
の 理 念

優 優しさ

友 友愛

結 人と人

本の紹介コーナー

今回は、編集の望月よりおすすめの本を紹介します！

本の題名：ダーリンは外国人

(作者：小栗左多里／出版社：メディアファクトリー／2002年に第1巻出版)

●読んだきっかけは？

姉から紹介されて読みました。

●おすすめのポイントは？

日本人女性の作者が外国人である夫との生活を描いたエッセイ漫画です。作者の夫であるトニー・ラズロさんはハンガリーとイタリア人のハーフですが、語学の研究をしており日本語の勉強のために来日されました。

外国人との結婚生活ということで文化や考え方も当然違いはありますが、本作では二人の掛け合いを中心にコミカルに描かれており楽しく読めます。

第1巻では交際時の話、2巻は結婚してからの生活、第3巻にあたる『with BABY』では子供を出産して以降の生活が描かれています。

実写映画化もされているようなので興味ある人は一緒にいかがでしょうか。

新入社員紹介

井崎真由子

看護師(アスピール病棟)

◆出身地…兵庫県西宮市

◆好きな有名人…舘ひろし

◆抱負…マインドフルネスとメンタライゼーション全開で行きます！

塩澤みさお

世話人(ぎづな)

◆趣味…パズル、ペット(犬)

◆好きな食べ物…トマト・スイーツ

◆好きな場所…犬が3匹いる我が家

野中えみ子

世話人(ぎづな)

◆好きな食べ物…チーズケーキ

◆好きな色…ラベンダー色

◆好きな場所…道の駅

※お詫びと訂正

2021年10月号の文中に誤字がありました。

▶本の紹介コーナーにて、本の題名および紹介文の中で作者様の名前を誤って記載しておりました。

正しい本の題名は、「安水稔和詩集 春よめぐれ」

また、「・おすすめのポイントは？」の文中、安水さんと表記しなければならないところ、安永さんと記載しておりました。

▶ろうけんTimesの職種紹介ページにて

「～障害がある方に対して、小児から高齢者まで、自分らしい～」と記載すべきところが

「～障害がある方に対して、商事から高齢者まで、自分らしい～」となっております。

この場を借りて、謹んでお詫び申し上げます。

万華鏡

縁があつて現在MRP（元気回復行動プラン）を勉強・作成している。MRPとは『自分が自分らしくいい感じで生活が送れたり、不調など自分の変化に気づいて対処できる』『自分ではどうしようもない時に周りの人にどう助けてもらいたいのか』という自分の取り扱い説明書を自分でつくるものと、毎月行われている研修で作成中である。

最初の研修では、「道具箱」というものを作った。「道具箱」とは、『これをしていけると気持ち明るくなる・スッキリする』と回復に向かうものと、『調子がいいときはこんな感じに出来ている』といったものが入っている。

私の「道具箱」には折り紙が入っている。折り紙は、紙を手順通りに、丁寧に折り上げていけば、作品が仕上がるというもので、紙さえあれば手軽にできる作業である。作業を通して、説明を見ながら進めること、理解・認知力等ができるか、手指の動き（巧緻性）はどうか、仕上がり（達成感・自己評価等）に対してどうか、等々みる事ができる。脳の中では、説明書を見るなど視覚刺激、紙に触る触覚、手指を動かす運動野（大脳皮質では手指の運動を司る範囲が意外に広く活性化する）、仕上がった

アルプス訪問看護ステーション
須賀 美保

私の趣味は料理です。小さい時から料理をすることが好きです。料理をするようになったきっかけは食べるのが好きだったことはもとより、食べ物に好き嫌いも多く、調理方法によって好き嫌いがあり、母親に怒られ面倒がられたことがきっかけだったと思います。料理を開始当初は、好き勝手作っては後片付けをしないという感じで、母親は後片付けが大変だっただろうなと思います。そんなフオーもしてもらえたからこそ今があると思います。大学時代の一人暮らしも料理を作ることが全然苦にもなりませんでした。今はスーパーで惣菜を見たり購入した

私の趣味

りして「これどうやって作れるかな」と考え、後日試しづくりすることが好きです。そんなことが気分転換にもなります。コロナ禍で外食することも減り、自宅で料理することが多くなり好きなものを好きなだけ作ってしまった結果、体重は右肩上がり下がる気配もありません。適度な運動もしなければいけません。趣味程度での調理です。調理技術が高い訳ではありませんので悪しからず。

ソーシャルサポート部相談グループ

名取 晃

こちら編集室

何か書くことないかなと考えましたがいかが思いつかなかったため最近のマイブームについて書いていこうと思います。私は色々な物件をみることはまっています。住む予定も住むはずもない物件をひたすら見ています。なんでしょう住むはずもない物件をみたいと思ってしまうこの変な感じは：永遠の謎でしょう。県内だけではなく都会の物件まで調べこの広さでこの家賃かなどと住まないのに家賃について考える。皆さんもこんな経験あるでしょうか。ふと我に返る、こんなことしてなんの意味があるのかと。でも理由がわからないけどつい見てしまふものつてありますよね。一見無意味であった趣味は広げてみると新たな可能性があると思えます。趣味って聞くと「料理」「手芸」「スポーツ」など大きなことでまとめられるがそんな大きな趣味でなくても何気なく見てしまふものや気になる記事や時事ネタなどそのようなものでも大きくしていけば違う趣味を発見が出来たり興味を見つれることができます。中には趣味はないと話す人がいますがその人はまだ広げられず趣味と認識できていないのかと思います。皆さんも色々な趣味を見つけ豊かな人生にしていってください。(す)

今月の予定 11月

11日
クリニカルパス委員会
治療プログラム委員会

13日
外来ケアプロセス会議

16日
高齢者プロジェクト

今月の一枚

我が家の犬も
マスクをかじって
感染対策(?)
はじめました。



おあしす広場

今月もおあしすに素敵な作品が寄せられました。

ヤツケ着た稲刈りの頃思ひ出す

石坂 克巳

どんどんと喋りたくなる歳になり

今福 和人

晩秋の宵の口にて脳トレに
目が冴えていて眠りにつけぬ

大森真知子

陽を浴びて頭垂てる稲穂かな

カナメ

霜月や風に羽織し帰り道

恵 風

稲穂垂る越後は日本の米どころ

阪本みずほ

そよそよと黄金の波や稲実る

塚原 光明

寒近く温泉の宿ゆず湯にて

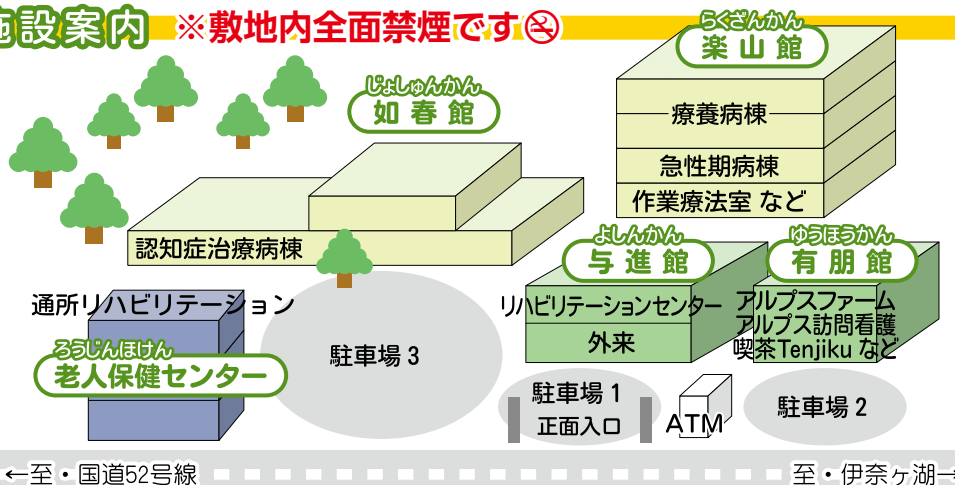
渡辺 あき

人間って良いことしたくなるものだよ

渡辺奈美子

※掲載は五十音順です。

施設案内 ※敷地内全面禁煙です☑



交通案内

- JR中央線
甲府駅より車で40分
- JR身延線
東花輪駅より車で15分
- 中央高速
甲府昭和ICより車で30分
- 中部横断道
南アルプスICより車で5分
- 山交バス
甲府ー南アルプス市甲西支所行き
(十五所経由) 鰍沢営業所行き
(西野経由) 鰍沢営業所行き
小笠原下仲町バス停徒歩5分

月刊おあしす第411号 1987/9/5創刊

発行所

〒400-0405 山梨県南アルプス市下宮地421
TEL 055-282-2151 FAX 055-284-4886
URL <http://www.nan-zan.or.jp>

特定医療法人 南山会

* 広報委員会 *

中山貴、望月裕太、土屋真実、柴沙也佳、須田浩紀
原京子、埜村麻美、塩澤千晶、保坂聡子、成田正樹

次回412号も
お楽しみに!